

授業科目（ナンバリング）	薬局管理・経営学（N4F409） （実践的教育科目）			担当教員	早川 正信 （実務経験のある教員）		
展開方法	講義	単位数	1.5	開講年次・時期	4年・前期	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブラーニングの類型
薬の専門家としての薬剤師に対して、社会の医療ニーズは高度化・複雑化している。本授業は薬局薬剤師として、このニーズに対応できる能力を修得することを目標とする。そのため、地域薬局の役割や地域における保健、医療、福祉の連携の重要性を理解し、地域医療に参画できるようになるために、薬局薬剤師業務及び薬局経営に必要な基本的知識、技能、態度を修得する。さらに薬局における医薬品及び人材の管理を学ぶ。							④⑨
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	薬の専門家として、薬局薬剤師に対する高度化・複雑化する社会の医療ニーズに対応するために必要な知識を学び、基礎的な科学的・研究能力を修得し、薬局経営における医薬品及び人材の管理方法を修得する。				レポート提出	80%	
情報収集、分析力	高度化・複雑化する医療や薬学に関する諸問題について、有用な科学的データを選択し、自ら論理的に思考・判断できる能力を修得する。				レポート提出	5%	
コミュニケーション力	薬の専門家として十分なコミュニケーション能力を修得する。				レポート提出	5%	
協働・課題解決力	薬の専門家としてチーム医療に参画し、安全で適切な薬物療法に責任を持ち、個々の患者や医師・看護師等に薬の情報を的確に提供することができる能力を修得する。				レポート提出	5%	
多様性理解力	患者・生活者本位の視点、倫理観及び責任感を持って地域医療・保健に参画できる能力を修得する。				レポート提出	5%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
薬局薬剤師業務及び薬局経営に必要な基本的知識、技能、態度を修得する。さらに薬局における医薬品及び人材の管理を学ぶ。講義内容の理解をレポート提出において評価を行いフィードバックする。レポートの提出は複数回行う。							
授業の概要							
薬局管理の実務経験を有する教員が、パワーポイントやプリント等の配布資料を用いて講義形式で行う。授業中に配布する資料は、パワーポイントの内容とその他必要な資料であるが、法令の改訂や医療情勢の変化に伴って、その時点での最新の情報を配布する。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、112.5分です。							
教科書・参考書							
教科書：スタンダード薬学シリーズ臨床薬学Ⅰ・Ⅲ（東京化学同人） 参考書：薬局管理総論 秋葉保次 中村健（薬事日報社） 指定図書：薬事法規・制度及び倫理 解説 薬事衛生研究会 薬事日報社							
授業外における学修及び学生に期待すること							
○薬局薬剤師に対する地域社会のニーズは年々増加しており、内容も変化、高度化している。また法令等も頻繁に改訂がなされる。これに応えるために日頃からニュース等に関心を持ち情報の収集に務めること。 ○教科書、参考書中心に予習をし、復習については授業内容を含めて行うこと。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習	到達目標 番号*
1	薬剤師が果たすべき役割	薬局薬剤師の活動分野と社会における役割について	臨床薬学Ⅰ P30～P48 臨床薬学Ⅲ P180～P201	1045 1046
2	〃	薬局薬剤師業務について	臨床薬学Ⅰ P92～P182	1045 1046
3	〃	薬局における医薬品及び人材の管理	薬局管理総論 P79～P95	9
4	〃	薬剤師が守るべき倫理規範や法令について	薬局管理総論 P145～P213	71
5	地域における薬局の役割	災害時の薬局の役割と災害医療について	臨床薬学Ⅲ P234	110 1058
6	〃	医療費の適正化に薬局が果たす役割	薬局管理総論 P1～P34	111
7	〃	セルフメディケーションにおける薬局の役割について 受講者の発表	臨床薬学Ⅲ P209～P231	739 743
8	一般用医薬品 と セルフメディケーション	地域における疾病予防、健康維持増進、セルフメディ ケーションのために薬剤師が果たす役割	臨床薬学Ⅲ P209～P231	739
9	薬局開設	薬局開設に必要な基礎知識	臨床薬学Ⅲ P209～P231	740
10	〃	薬局開設に必要な法的手続き	臨床薬学Ⅲ P209～P231	742
11	地域における保健、 医療、福祉の連携	在宅医療及び居宅介護における薬局と薬剤師の役割	臨床薬学Ⅲ P169～P172	113
12	〃	地域の保健、医療、福祉における社会資源について 多職種との連携について	臨床薬学Ⅲ P24～P110	115
13	地域保健への参画	地域保健における薬剤師の役割と代表的な活動	臨床薬学Ⅲ P209～P231	1045
14	〃	公衆衛生に求められる具体的な感染防止対策 その他の活動	臨床薬学Ⅲ P209～P231	1046
15	まとめ	授業内容の重要点と質疑応答		

注) 上記の第1回～第15回は、授業の概要を示したもので、講義の順番は変更される場合があります。

*到達目標番号と到達目標の対応は、大学HP掲載のコアカリ SBO 番号/項目対応表を参照して下さい。